

こころがあそぶ、劇場。

舞台となるのは、約400名が入れる劇場。どの席からも舞台が近く、あたたかい雰囲気が自慢です。
 ここで、4つの「る」をキーワードに、さまざまなプログラムを実施しています。共通テーマは、「はじめてをおうえんすること」。
 子ども達がわくわくするものと出会うとき、一歩踏み出す勇気を出したいとき…
 その背中をそっと押してくれる、「舞台の持つパワー」を活かし、
 子ども達の「はじめて」を応援します！

こども文化センターガイド

でてみる

やってみる



舞台芸術にはじめてチャレンジ！
「やってみる」楽しさを体験！

- こども教室(ミュージカル教室、プラスバンド教室、こども喜劇教室、こども詩の会)など
- スタッフボランティア、はじめま専科(大人向け)など

みてる



コンサート、人形劇、演劇などの
「生」の舞台や映画を「みる」ことを楽しむ！

- こども劇場
- こども広場
- 春のこども文化まつり
- こども芸術劇場 など



子ども達の成果発表の場！
「出る」楽しさを味わえる！

- こども文化フェスティバル
- こども演劇フェスティバル など

4つめの「る」はなんだろう？
3つの「る」をみていきながら、
さがしてみよう！

次の
ページへ
GO!



◆なにをしているところ？
子ども達が人間性豊かに育つことを願い、1979年1月に開館した大阪市立こども文化センター。設立当初からの理念を引継ぎ、舞台芸術の「鑑賞・体験・発表」をキーワードに、赤ちゃんから大人まで、幅広い年齢に向けた、さまざまなプログラムを展開しています。(ホールでの鑑賞事業、舞台での発表事業、教室・講座等の創造事業、地域の文化活動に携わっている団体やグループとの交流・協働事業など)

◆開館前に、元となる施設があった。
戦後の荒廃した社会において、次代を担う子ども達が健やかに育つことを願い、昭和26年に宣言された「児童憲章」が表した理念の実現に向けての大阪市の取組の一環として、市民の「児童文化募金」からの寄付を受けて昭和30年に設立されたのが、当センターの前身である「大阪市立児童文化会館」です。

こども劇場

生の舞台芸術(人形劇・演劇・音楽・影絵・伝統芸能など)や映画を鑑賞するイベント。ファミリーを主な対象に、およそ月に1~2日(年24回)音響・照明などの舞台設備が整ったホールで開催しています。

生の迫力を体験できる!

いつも新鮮!幅広いプログラム

0歳から入れるコンサート、想像力をはばたかせて楽しむ人形劇・演劇公演、時の流れに色あせない力強さを体感できる伝統芸能、大道芸やジャンル分け不能なパフォーマンス公演など、特定のジャンルに偏らない、幅広いラインナップ! 毎月のお届けにもぴったりです。



もちろん、本格的。



出演者はプロのみ。多くのことを吸収するこどもの時期だからこそ、本物にふれてほしい。また、クオリティを担保しつつも、こどもが自ら楽しみ、親しめるプログラムを厳選してお届けしています!

お子さまと思い出共有。



こどもだけが楽しくて、大人は退屈? いえいえ、一緒に楽しめるのがこども劇場の魅力。行き帰りのお子さまとの会話も、公演とセットの思い出に。「今日はどんな舞台かな?」「あの場面が面白かった!」飛び出す表情や感想に「うちの子にこんな面があったなんて!」と驚くかも。

終演後はぜひ「こどもアンケート」に、思いのたけを書いて帰ってね!

参加型でもっと近く。



客席で手拍子参加したり、舞台上がるチャンスがあったり、出演者が客席に降りてくるとも! 客席と舞台が近いのもこども劇場ならでは。また、終演後に出演者がお見送りしてくれる公演も。

さっきまで舞台にいた人と触れ合えるのは、嬉しいサプライズ!

映画上映会 無料

年齢制限なしでどなたでもお越しいただけます。赤ちゃんや幼児が楽しめる短めでシンプルな作品、小学生ぐらいの年代が楽しめる物語性のある作品など、幅広いラインナップ。また平日の午前に赤ちゃん連れで楽しめる「赤ちゃんと一緒に」シリーズは、子育て中のリフレッシュになる! と好評です。

こども劇場の1年

春

3~5月

季節にぴったりの演目がめじろおし!

- ★震災公演
- ★コンサート

夏

6~8月

劇場デビューやチャレンジにぴったり!

- ★演劇・人形劇
- ★コンサート
- *0歳から入れる大人気公演!

秋

9~11月

芸術の秋を満喫! 多彩な演目もりだくさん。

- ★人形劇
- ★伝統芸能

冬

12~2月

クリスマス・お正月前後のお楽しみ。

- ★コンサート
- ★映画フェスタ

映画会は通年開催しています!

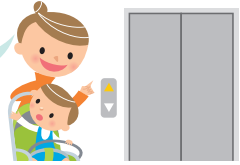
上記は例年の予定ですが、2020年度については2020年8月~2021年3月末までホール天井工事のため、こども文化センター・ホールでの開催はありません。

「小さい子にもきちんと舞台をみせてあげたい」「うちの子、うるさくしてしまわないかな」子連れのおでかけは不安が尽きないもの。だから…

ハラハラがウキウキに変わるサービス、あります。

駅から近い

玄関スロープやエレベーターもあるから安心ね



JR環状線・阪神なんば線「西九条」駅より徒歩約5分で到着！
駅にエレベーターもあります！…JR:改札を出て左側/阪神:西改札口を出て、JR乗換通路を通り、JRのエレベーターを利用

お手頃価格



多く子ども達が生の舞台に出会えるよう、こども500円、おとな1000円とリーズナブルな設定。

券券は当日



席数のみ予約し、支払と座席券受け取りは当日の公演がほとんど。(例外イベントもあります)予定が変わりやすい子育て家庭に嬉しい！

ごきげん直せるスペースも



お子さまが舞台をスムーズに楽しめない日もあるかもしれません。そんな時は、客席後方のガラス張りのお部屋で、舞台を観ながら少しお休みすることもできます。

多目的トイレ



客席入り口の近くに多目的トイレを設置しています。車イスの方を中心に、譲り合ってください。

車イススペース



2席しかありませんが、申込先着順で受付しています。介助の方1名は隣にパイプイスでお座りいただけます。

ベビーカーあずかります



受付でお預かりし、預かり札をお渡します。スペースが限られているので、折りたたみにご協力をお願いします。

授乳スペースおむつ台



客席内とは別の場所に、授乳スペースをご用意しています。また男女トイレともにおむつ台を完備(おむつごみはお持ち帰りください)。幼児用便座もあります！

年齢制限のある公演では一時保育あり



例えば「3歳以上」が対象の公演の場合、1歳～2歳11か月のお子さまの一時保育を実施しています。事前に申込が必要です。

※安全上、1歳未満のお子さまはお預かりできません。
※申込方法はお問い合わせください。

安心の環境



子ども達が安心して舞台を楽しめるように、上演中は客席の明かりを少しつけ、真っ暗にならない工夫をしています。また、1時間以上の公演になる場合は途中休憩を10～15分はさんでいます。

※例外として、影絵など真っ暗になる場合もあります。

「こども劇場」申込方法 ※例外として、前売チケット制の公演もあります。

- (1)インターネット申込
- (2)こども文化センター1階受付にて直接申込
- (3)往復ハガキ または FAX

申込後に届く「受付完了通知」を当日にお持ちください。
(来館申込の場合は、申込控が「受付完了通知」になります)

お子さま(中学生未満)だけの入場はご遠慮いただいております。

こども劇場は、お子さまの鑑賞体験はもちろん、おとなの方がお子さまと体験や記憶を共有していただく場です。また多くのご来場があるイベントですので、お子さまの安全確保のために保護者の同伴をお願いしています。

みんなで観るときの約束「おおきいしあわせ」

お静かに
上演中は
お口チャック



楽しくてお話ししたくなっても少しがまん。周りの人の「みる」を邪魔しないよう、終わってから話そう！

思い出を
撮るのはこころの
シャッターで



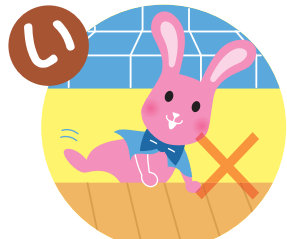
楽しいことは記憶に残したくなるけど、撮影や録画はできません。生でみる時間を楽しんで心に残しておこう！

客席で
食べたり飲んだり
しないでね



客席をよごさないため、他の人が音やにおいでいやな気分にならないため、決められた場所をお願いします。

いけないよ
舞台上に勝手に
上がっては



舞台は、神聖な場所。色々な装置があって危険な場所でもあるよ。勝手に物を置いたり、上がったりしないでね。

知ってるかい？
イスの正しい
座り方



前の席をけると音が響きます。前のめりになると、後ろの人が見えません。背もたれに背中をつけて座ろうね。

危ないよ
走って誰かと
ごっつんこ



ぶつかってケガをする大変！客席やロビーでは歩いてね。保護者の人は目を離さないようお願いします。

忘れてない？
携帯電話は
切ったかな



上演中は画面の光や、マナーモードの音も想像以上に目立ちます。みんなで楽しくみるために、電源はオフ！

席に着き
帽子は脱いで
膝の上



帽子の影で、後ろの人が舞台をみづらくなってしまうので、特別な理由がない場合、客席では脱ぎましょう！

みてみ

3

こども広場



劇場に行くのは
まだ早いな…?という
おともだちにもぴったり♪

個性豊かなアマチュアグループが
月替わりで登場する、人形劇・腹話
術・手品・紙芝居・歌などが楽しめる
、60分程度の公演です。

開催情報 月1回



マット敷きのお部屋で安心

靴を脱いで、ゆったり。明かりを消
さないで、安心。身構えること
なく、おうちの延長のような感覚
で鑑賞していただけます。



家族一緒に
座ってみられて安心

「好き」の扉が開くかも…?



子どもはお任せ!ベテラン揃い



プログラムは、短いお話
と、手遊びなどを組み合わ
せて上演します。1つ1つ
が短めなので飽きにくく、
一度でたくさんの作品を
観られるお得さも!毎月
違う出演者なので、新しい
お話や歌、手遊びと出
会うチャンスもたく
さん!

出演は、長年、地域や
図書館で活動経験が
あるグループばかり
です。子ども達に喜ん
でもらえたら嬉しい!そんな気持ちがいっぱい
の、あたたかい舞台をお届けしています。



みてみ

3

春のこども文化まつり



「こども広場」で活躍しているグループが
次々出てくる、年に一度のおまつり。ファミ
リィで気軽に一日楽しめるイベントです。
※大阪市こども文化協会とこども文化センターと一緒に開催
しています。

開催情報 年1回(2月末~3月)



いろんな
演目で一日中
たのしめるよ

読み聞かせコーナーや
工作コーナーもあるよ!



※写真は2018年度以前の様子です



みてみ

3

こども芸術劇場



開催情報

夏(小学校)・
秋(幼稚園・保育所/園)

団体(小学校、幼稚園・保育所・保育園単位)の芸術鑑賞
会。ホールならではの本格的な音響・照明等を使い、子
ども達が舞台芸術に触れる貴重な体験の機会として、
多くの学校園に参加いただいています。

「友達」と観る体験。



普段みたことのないものを、友達と観る。ある子にとって、
それは一生に一度のかけがえのない体験になるかも
しれません。ファミリーと観る時とは、違う五感が
発動するかも!?



こども教室

ミュージカル教室



‘すぎ’をみつけて‘すぎ’を深める「こども教室」。子ども達の「やってみたい」気持ちを応援します。自宅や学校とは違う場所で、思い切り自分を表現する楽しさ、一人では味わえない、みんなで作るおもしろさ、多くの人の前で発表する達成感、かけがえない喜びを知るきっかけになるでしょう。



舞台発表に必要な技術はもちろん、感情や気持ちの流れ、チームワークの大切さも学びながら舞台発表を目指します。初心者対象の「プチ」、夏休み期間の教室、夏の参加者の希望者を募って年度末の発表を目指す教室があります。

- 上演台本は、なんと講師のオリジナル！レッスンを通して見てくる子ども達の特徴をとらえて設定を考え、子ども達に伝えたいテーマで書きおろします。
- ミュージカルはひとりでは作れません。相手を尊重し、力を合わせることを体験で学び、心の成長に繋がります。



枠からハミ出した部分こそが個性！
講師：羽根 博司
(元 劇団四季 俳優)



アシスタント講師の
まいか先生♪



開催情報

ミュージカルプチ…5月
ミュージカル教室…7～8月
ミュージカル教室2…11月～3月

2019年度受講者数

ミュージカル教室プチ…11名
ミュージカル教室…33名
ミュージカル教室2…上記のうち22名

こども喜劇教室「笑い塾」



開催情報

秋頃～3月

子ども達の秘めた即興力を引き出すことを大事に、思いやりやチームワークも学ぶことができる教室。ギャグ作りやコケ方(ノリ)の練習、誰でも簡単にできる「体験新喜劇」にチャレンジします。



笑ってもら
よろこびを

- 「アドリブ」をいかに盛りこめるか？通常の演劇とは違うアプローチで取り組むのは、難しさもあるけど、おもしろい！
- 「笑う」「笑ってもら」ことで、元気が出てくる。そんな笑いのパワーを体験できる教室です。

すなわかずしげ
講師：砂川 一茂(放送作家)

2019年度受講者数 7名

ブラスバンド教室



2019年度受講者数

27名(フルート5名 クラリネット5名 サックス4名
トランペット5名 トロンボーン3名 ホルン3名 打楽器2名)

楽器に息を吹き込むことで、自分の気持ちを音で表現できるのがブラスバンドの魅力！幅広い年齢の子ども達が舞台での発表を目指して、みんなでひとつの音楽を作ります。

- すべての楽器に専任の講師が付き、未経験者でも安心して楽器に触られます。
- レベルに合わせてつとも、子ども達に人気の曲も取りあげ、演奏する楽しさ倍増！
- 気軽に始められる教室なのに、舞台発表が3回もある！ホール公演は本格的な舞台設備で発表し、観てもらっ楽しさも体験できる！



基本から丁寧に
レッスンします

たなか
田中めぐみ(打楽器担当/主任講師)

開催情報

6月～3月の土曜日・午後(月2回程度)

こども詩の会



皆でぬくもりを
分かち合っています

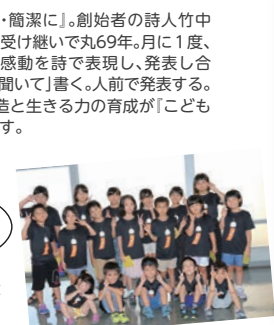
指導者(写真左から):
いぬい まさと はしもとまさかつ
乾 公人・橋本 正勝・
いまい よしゆき
今井 美之
(小学校教員)

2019年度参加者数

のべ542名(おとな325名 こども217名)/毎回、おとなとこども合わせて約50名が集まっています

こども文化センターが設立されるよりも30年以上前から続いており、2019年度には69周年を迎えました。

- こどもが作った詩や、暮らしの中で保護者が書きとめたこどものつぶやきを、音読して発表。指導員の小学校教員の皆さんが講評します。



卒業生が製作してくれたTシャツを着てこども文化フェスティバルで発表しました

けんたがうまれたよ
一年 たかしま ゆうた
まっていたよ
やつと あえたよ
はじめて めをあけたよ
びいだまいたいに
ひかつてるよ
「きれいなものを
みるんだよ」

(評) たたみかける話しぶりに喜びがあふれています。おしまいの一行に込められた思いは、「兄」となった証ではないでしょうか？

開催情報

月1回(土曜・午後) 申込不要

大阪市こども文化 フェスティバル



練習の成果、大爆発！



幅広いジャンルのプログラムがそろいます！



開催情報 8月下旬 観覧は申込不要・入場無料。
※例年4～5月頃に出演団体を公募します(2020年度はなし)。

大阪市内で活動している子ども達の団体による合同発表会。“好きだから”“がんばりたい”と活動を続けてきた子ども達が、日々の成果を、舞台設備の整ったホールで発表するイベントです。

- 目標があることで、もっと頑張れる、楽しくなる！子ども達が舞台を通じて成長する絶好の機会として、指導者の方、保護者の方にも毎年大好評。
- プロの舞台スタッフが音響照明を担当し、ホールならではの本格的な演出でサポート！



終演後はインタビュー！

- 事前に打合せ、リハーサルを行うので、安心して当日を迎えられます。
- 当日は、子ども達の熱演に、客席もパワーをいっぱいもらいます！

2019年度 (2日間のべ) 出演:17団体(456名)、来場1,339名

大阪市こども演劇 フェスティバル



他のチームの発表を観るのも楽しみ！

大阪市内の小学校を中心に、演劇クラブ等の活動をしている子ども達による発表の場。本番を目指して練習を重ね、成長した姿をホールの舞台上で発表し、お互いに鑑賞しあって交流します。

- 主催者の先生方とともに「国語学習、特別活動等における表現活動の場、演劇等の学習を通し、豊かな心を育てる」ことを目指して、センター開館時(1979年)より途切れることなく開催している、歴史あるイベントです。

開催情報 2月 観覧は申込不要・入場無料。
出演に関してはお問い合わせください。



主催:大阪市小学校学校劇と話し方研究会

昭和57年7月1日に活動開始。学校劇と話し方を中心とする表現活動を通して、小学校における教育活動をより効果的にするため、児童文化の研究を推進することを目的としています。



2019年度 (2日間のべ) 出演:12団体(202名)、来場437名

スタッフボランティア

センターの理念に共感し集まったメンバーが研修を受けて、ホールイベントの開催当日に、安心・安全・快適な場づくりをサポートしています。言うなれば、センターの縁の下の力持ち！

子ども達の笑顔に元気をもらっています



幅広い年代の方が活躍中！



「支える」ことにやりがいを感じます

- 活動内容はこども劇場とこども文化フェスティバルの当日運営補助。資料配布やベビーカー預かり、誘導などを行っています。
- 月に1～2回、参加可能な時のみの活動なので、無理なく続けられます。

開催情報 月1～2回

2019年度 登録17名 活動21回

※活動は年度ごとの更新制ですが、新規募集しない年度もあります。



人形劇はじめま専科

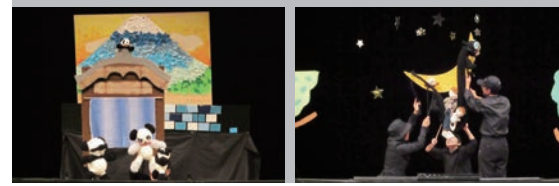
～喜ばれることが喜びになる！未経験からやってみよう～

基礎から実演までをプロに教えてもらい、成果発表を経て、修了後は実演グループとしての活動を目指す講座です。

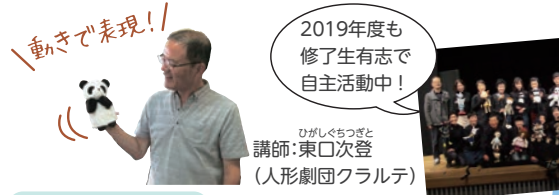
- 子ども達の喜ぶ顔が、自分の喜びになる—自分自身の生きがい、社会に関わるやりがいも感じられる活動に繋げるきっかけになるかも！
- 修了後は、有志を募りグループを結成。センター所属グループとして活動します。自立まではセンターもサポート！
- 講座中は一時保育あり。子育て中でもトライできます。



対象:こども向けのレクリエーション技術を身につけたい大人の方 (未経験者対象)



成果発表会「人形劇はじめました！～喜ばれることを喜びに～」より



開催情報 秋頃 2019年度 13名受講、発表会来場171名

2019年度も修了生有志で自主活動中！

講師:東口次登 (人形劇団クラレテ)

レベルアップ講習

ベテラングループも、最初は人形劇講座の卒業生でした！

「こども広場」などに出演しているセンター所属のアマチュアグループが、実演家のプロから指導を受けて、技術のレベルアップを目指す機会を、センターがサポートしています。



協働事業

市内の様々な団体と協働事業を開催しています。

- 春 大阪ジュニアバンド定期演奏会
- 秋 大阪市子ども育成連合会鼓笛隊発表会
- 秋 ハピネスふれあい音楽祭inこの花
- 冬 OSAKAスマホサミット2019
- 冬 高校生のための照明技術講習会
- 冬 第39回 大阪市立高等学校芸術祭 演劇の部
- 春 第14回フレンドシップコンサート

2019年度実施事業一覧

みる 鑑賞事業／子ども劇場

ジャンル	タイトル(出演者)	開催日
映画	ひつじのショー	4/11(木)
映画	シュアート・リトル<日本語吹替版>	4/21(日)
映画	魔女の宅急便	5/5(日・祝)
音楽	こどものためのクラシックこんさーと ～0歳から楽しめる～(マーベラストリオ)	5/19(日)
オペラ	「タンゲーまほうをかけた舌」+うたのステージ(オペラシアターこんにゃく座)	6/9(日)
映画	シンデレラ<日本語吹替版>	6/20(木)
音楽	オオサカ・シオン・ウィンド・オーケストラ 夏休みファミリーコンサート【午前の部】	7/21(日)
音楽	オオサカ・シオン・ウィンド・オーケストラ 夏休みファミリーコンサート【午後の部】	7/21(日)
映画	ハラクレス<日本語吹替版>	8/4(日)
科学	夏休み 山田先生のわくわくドキドキのおもしろ実験ショー～身近な不思議を体験しよう～(山田善春)	8/10(土)
映画	カーズ<日本語吹替版>	9/8(日)
大道芸	ようこそ!ジャグリングの世界へ～ジャグラーみぞんの華麗なる技～	9/22(日)
映画	リトル・アインシュタイン<日本語吹替版>	10/11(金)
人形劇	おーいペンギンさん(人形劇団クラルテ)	10/20(日)
映画	ポルト<日本語吹替版>	11/17(日)
音楽	0歳から楽しめる クリスマスコンサート(佐野 慎平 ほか)	12/15(日)
映画	クリスマス★えいがフェスタ【午前の部】 ディズニーのスペシャル・クリスマス/アイス・エイジ クリスマス<日本語吹替版>	12/22(日)
映画	クリスマス★えいがフェスタ【午後の部】アドベンチャー・オブ・クリスマス 冬の魔女とサンタのプレゼント工場<日本語吹替版>	12/22(日)
音楽	エウフォニカ管弦楽団 新春ファミリーコンサート【午前の部】	1/13(月・祝)
音楽	エウフォニカ管弦楽団 新春ファミリーコンサート【午後の部】	1/13(月・祝)
映画	リロ アンド スティッチ<日本語吹替版>	1/26(日)
音楽	ラララ)きらきらコンサート～震災を忘れない～(Lien)	3/8(日)**
映画	ミッキー・マウス クラブハウス ミッキーのスーパーアドベンチャー<日本語吹替版>	3/15(日)**
映画	借りぐらしのアリエッティ<日本語吹替版>	3/15(日)**

みる 子ども団体鑑賞事業／子ども芸術劇場

対象	ジャンル	演目(出演者)	開催日
小学校	オペラ	「タンゲーまほうをかけた舌」+うたのステージ(オペラシアターこんにゃく座)	6/6(木)、7(金)
幼稚園・保育所/園	人形劇	「おーいペンギンさん」(人形劇団クラルテ)	10/16(水)、17(木)、18(金)、23(水) 24(木)、25(金)、29(火)、30(水)

みる 連携・交流事業(ボランティアによる鑑賞事業)／子ども広場

出演グループ	ジャンル	開催日
さっちゃん	人形劇、腹話術ほか	4/14(日)
グループ ケロちゃん	手遊び、エプロンシアター、人形劇 ほか	5/12(日)
お話サークル くまの子	手遊び、人形劇 ほか	6/1(土)
おはなしひろば淀川	絵本の読み聞かせ、紙芝居、工作 ほか	7/7(日)
人形げきグループ あんころもち	音楽人形劇、人形劇、ほか	8/11(日・祝)
さくらんぼ	ピアノ演奏、歌、おはなし ほか	9/7(土)
だるま座	腹話術、マジック、ハンドベル体験 ほか	10/6(日)
人形劇サークル ぼっぼ	人形劇、音楽人形劇、ミニ工作 ほか	11/9(土)
人形劇グループ ポレポレマカロン	腹話術、パネルシアター、人形劇 ほか	12/1(日)
人形劇とおはなしのふっ〜	人形劇、パネルシアター ほか	1/19(日)
グループ め!	人形劇、パネルシアター ほか	2/8(土)
みおつくし会	大型紙芝居、手品、ダンス ほか	3/21(土)**

昨年度もたくさんイベントがあったよ!

みる 連携・交流事業/春の子ども文化まつり*

出演グループ	ジャンル	開催日
大阪市子ども文化協会 ほか	人形劇、紙芝居、てづくりおもちゃワークショップ、映画上映会、子ども教室の発表など	2/29(土)、3/1(日)

やってみる 子ども教室

教室名	講師	開催日
週末チャレンジ!子どもミュージカル プチ	羽根博司	5月
ミュージカル教室	羽根博司	7月～8月
ミュージカル教室2	羽根博司	10月～3月
プラスバンド教室	田中めぐみ ほか	6月～3月
子ども喜劇教室「笑い塾」	砂川一茂	11月～3月
子ども詩の会	橋本正勝、乾公人、今井美之	4月～3月

やってみる 人材養成・交流・協働事業

教室名	講師	開催日
人形劇はじめ専科	東口次登(人形劇団クラルテ)	9月～11月
レベルアップ講習	上田ぼんた、幸彦彦 ほか	10月～3月

やってみる 発表事業

フェスティバル名	開催日
大阪市子ども文化フェスティバル	8/24(土)、25(日)
大阪市子ども演劇フェスティバル	2/15(土)、16(日)
クレオ大阪西・子ども文化センター主催教室 合同発表会	3/20(金・祝)**

そのほか 協働事業

事業名	開催日
大阪ジュニアバンド定期演奏会	4/14(日)
大阪市中学校総合体育大会ダンスの部(春・秋)	6/2(日)、9/29(日)
大阪市子ども育成連合会鼓笛隊 発表会	11/10(日)
OSAKA スマホサミット2019	12/1(日)
ハピネスふれあい音楽祭inこの花	12/8(日)
高校生のための照明技術講習会	1/11(土)
第39回大阪市立高等学校芸術祭 演劇の部	2/1(土)、2/2(日)
第14回フレンドシップコンサート	3/28(土)**

あゆみ 開館以降のトピックス

センターについて、誰よりも詳しくなっちゃおう!

昭和30年11月	児童文化会館 開館(北区) ☆市民からの寄付で設立。小さいながらも、図書館やホールを備えていました。
昭和53年10月	子ども文化センター設立準備のため、児童文化会館閉館
昭和54年 1月	子ども文化センター 開館(西区) ☆こけらおとし公演では文案「三番叟」が上演されました。 第一回子ども劇場 開館
8月	第1回子どもフェスティバル(現・大阪市子ども文化フェスティバル) 開館
11月	第1回子ども演劇フェスティバル 開館
昭和55年 4月	プラスバンドクラブ 発足
昭和56年 4月	大阪市子ども文化協会 発足
昭和59年 1月	開館5周年記念誌「未来に翔ける」発行
平成元年 3月	開館10周年記念誌「創る」発行
平成 5年 4月	土曜子ども広場(現・子ども広場) 開始 ☆学校週5日制実施にともない始められました。
10月	開館15周年記念誌「遊」発行
平成 6年 8月	戦後50周年記念事業「プレイング・ピース・フェスティバル(平和を願うこどものまつり)」開催
平成10年 8月	開館20周年記念誌「心輝く」発行
平成16年 1月	開館25周年記念事業 ☆劇作家・平田オリザさんと人形劇団クラルテ・松本則子さんの講演会を開催しました。
平成21年 4月	指定管理者制度に移行 (指定管理者:財団法人大阪市教育振興公社・SPS [サントリーパブリシティサービス(株)] 共同事業体)

平成22年 3月	事業案内冊子「るるるるガイド」発刊 ☆平成21年度以降、毎年発行しています。
平成24年 3月	子ども劇場 演劇「ワラシ-秘密基地に棲む妖怪-」を上演(共催:全国児童・青少年演劇協議会 関西ブロック) ☆以降、毎年3月に「震災を忘れない」をテーマにした公演を開催しています。
平成25年 4月	指定管理第二期 開始 (指定管理者:財団法人大阪市教育振興公社・SPS [サントリーパブリシティサービス(株)] 共同事業体)
平成27年 4月	指定管理第三期 開始 (指定管理者:財団法人大阪市教育振興公社・SPS [サントリーパブリシティサービス(株)] 共同事業体)
平成28年 3月	移転記念イベント「こぶんサンクスカーニバル ～37年間ありがとう～」開催 ☆西区の施設閉館を前に、集大成となるイベントを開催しました。
3月末日	子ども文化センター(西区) 閉館
4月	クレオ大阪西(大阪市立男女共同参画センター西部館)へ移転 クレオ大阪西・子ども文化センター(此花区) 営業開始 ☆複合化施設として新たに生まれ変わりました。 指定管理第四期 開始 (指定管理者:クレオ大阪西・子ども文化センター共同事業体(構成企業:一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会・一般財団法人大阪教育文化振興財団・サントリーパブリシティサービス株式会社・グローブシップ株式会社))
5月	クレオ大阪西・子ども文化センター「開館おひろめイベント」開催
平成30年 1月	開館40周年を迎える
11月	開館40周年記念公演「スーパーキッズ・オーケストラ」開催

*各社の名称は当時

*指定管理者制度…多様化する住民ニーズにより効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として導入された制度のこと。

ここまでみてくれてありがとう!

4つめの「3」はわかったかな?
答えは…
「なににする?」だよ!

きみだけの「る」を見つけに、子ども文化センターへあそびに来てね~!
最新のイベント情報は、ホームページをみてね!
(問合せ先は裏表紙をごらんください)

●※マークがある事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止となりました。
●2020年8月～2021年3月末(予定)の期間は、ホール天井工事のため、ホール・控室の使用ができません。
期間中の事業については、中止または会場等を変更して実施します。詳しくはホームページをご覧ください。